

せんなん感染症情報 令和6年9月号

宮城県感染症発生動向調査 第30週～第34週より（令和6年7月22日～令和6年8月25日）

仙南保健所管内の全数報告疾病

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：報告なし
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 女性1名
- 4類感染症：報告なし
- 5類感染症：梅毒 男性1名
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症 女性1名

仙南保健所管内の感染症 警報・注意報

第34週現在、手足口病が
警報レベルを継続中です。

宮城県仙南保健所



仙南保健所オリジナルキャラクター
「てあらっこ」

結核 を正しく知ろう！ 9月24日～30日「結核・呼吸器感染症予防週間」

～ 日本の結核の現状 ～
<令和4年の発生状況>

	全国	宮城県 (仙台市除く)	仙南地域
新登録患者数	10,235	62	6
罹患率（人口10万対）	8.2	5.3	3.7
65歳以上の割合	70.2%	73.2%	66.7%

○ 結核はどんな病気？

結核菌により主に肺に炎症が起きる病気です。
肺以外の臓器（腎、リンパ節、骨、脳など）に影響が及ぶこともあります。

○ 結核の症状は？



▶ 風邪のような症状で始まりますが、初期には目立たないことが多く、特に高齢者は気づかぬうちに進行してしまうことがあるため注意が必要です。

○ 結核は治せるの？

複数の薬を医師の指示どおりに毎日きちんと飲めば治ります。一般的な治療期間は6ヶ月から9ヶ月間です。結核の治療費は、届出により公費負担が受けられます。

▶▶ 結核は昔の病気ではありません

日本では、1年間に1万人以上の新しい患者が発生し、年間1,600人以上が命を落としています。新規患者は高年齢者に多く、全体の約4割が80歳以上です。また、患者全体の約1割（20代患者の約7割）は外国生まれの方となっています。

仙南地域でも、毎年10人前後の新規患者が発生しています。

○ どうやって感染するの？

空気感染です。結核菌を出している肺結核患者の咳やくしゃみなどの「しぶき」が空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことで、人から人に感染します。

○ 感染と発病のちがい

▶ 結核菌に感染しても、すべての人が発病するわけではありません。健康であれば、「免疫力」によって結核菌を抑え込むことができます。しかし、加齢や病気などで免疫が落ちると、休眠していた結核菌が活動し始め、発病に至ります。

▶ 感染していても発病していない「潜在性結核感染症」の人は、薬を3ヶ月から6ヶ月飲むことで発病を予防することができます。

○ 結核の早期発見・予防のためのところがけ

- ① BCG 接種 生後1歳までに受けましょう（標準的には生後5ヶ月から8ヶ月の間）
- ② 日常の健康管理 せき・たん、微熱、体のだるさが2週間以上続く場合は必ず早期に受診しましょう
- ③ 健康的な生活で免疫力アップ！ 適度な運動、十分な睡眠、バランスのよい食事、禁煙が大切です
- ④ 毎年の健康診断(胸部レントゲン検査) 特に高齢者の方は症状がなくても必ず受けましょう

重要!



早期発見で重症化を防ぎ、
家族や周囲への感染拡大
を防ぎましょう！

せんなん感染症情報
バックナンバーは
こちらからどうぞ➡



宮城県感染症発生
動向調査【週報】は
こちらからどうぞ➡

